

集中治療室・救命救急病棟におけるナルデメジン(スインプロイク®錠)の使用実態調査

京都第一赤十字病院では下記の臨床研究を当院倫理委員会の承認を受け、実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることにご了承いただけない場合は、研究対象から除外することは可能ですので、下記の問い合わせ先までご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	集中治療室・救命救急病棟におけるナルデメジン(スインプロイク®錠)の使用実態調査
研究責任者	京都第一赤十字病院 薬剤部 小森 桂子
研究の目的	京都第一赤十字病院集中治療室・救命救急病棟におけるナルデメジン(スインプロイク®錠)の使用実態を後方視的調査し、鎮静管理下の患者のオピオイド誘発性便秘に対するナルデメジン(スインプロイク®錠)の有用性を検討します。またナルデメジン(スインプロイク®錠)の副作用として下痢があるため、ナルデメジン(スインプロイク®錠)導入後の下痢発現リスクについても検討します。 研究期間：倫理委員会承認後～2023年12月31日
研究方法	対象：京都第一赤十字病院集中治療室・救命救急病棟において 2021年1月1日から2022年12月31日の期間に鎮痛薬であるフェンタニル注射液投与中にナルデメジン(スインプロイク®錠)が新規導入された症例 収集する情報：患者背景として年齢、性別、身長、体重、BMI、治療歴、処方薬剤、排便状況、血液生化学検査として血清クレアチニン値、eGFR値、クレアチニンクリアランス値、AST値、ALT値、総ビリルビン値 研究デザイン：後方視的調査
使用する診療情報	診療情報名：診療記録 対象収集時期 2021年1月1日～2022年12月31日
個人情報の取り扱い	利用する情報から直接特定できる個人情報は削除いたします。 また、国内学会において研究成果を発表し、最終的に学術論文として公表する予定ですが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。
利益相反	本研究に関連する開示すべき利益相反はありません。

お問い合わせ先	京都第一赤十字病院 薬剤部 小森桂子、土谷有美 〒605-0981 京都市東山区本町 15 丁目 749 番地 電話：075-561-1121（代表） 対応可能時間：平日 8:30～17:06
---------	---